



万延元年遣米使節に従者として随行し、詳細な『訪米日記』を書き残した佐野鼎。幕末、西洋砲術の専門家であった彼が、明治の世になって、なぜ教育の道を選んだのか……。彼の足跡を辿りながらその謎に迫ります。

講師 柳原三佳（やなぎはら・みか）



京都市生まれ。ジャーナリスト、ノンフィクション作家。交通事故、司法問題をテーマに取材を続け、主にノンフィクション作品を執筆。『自動車保険の落とし穴』（朝日新書）、『私は虐待していない 検証 揺さぶられっ子症候群』（講談社）、『遺品 あなたを失った代わりに』（晶文社）など著書多数。『示談交渉人裏ファイル』（共著、角川文庫）はTBS系で、『巻子の言霊 愛と命を紡いだ、ある夫婦の物語』（講談社）はNHKでドラマ化された。佐野鼎の傍系子孫として「一般社団法人 万延元年遣米使節子孫の会」、開成学園 OB 主催の「佐野鼎研究会」に参加。活動を続けながら調査を重ね、2018 年末、初の歴史小説『開成をつくった男、佐野鼎』（講談社）を上梓した。【柳原三佳公式 WEB サイト】(<https://www.mika-y.com/>) で最新記事等を発信中

■日時 2019年10月19日（土曜日）

14:00 開場、14:15 講演開始

15:45 終了

■会場 伊藤国際学術研究センター

3階中教室

（東京大学キャンパス内・赤門入ってすぐ右手）

■参加費 1,000 円

<懇親会>

■会場 「棲鳳閣」（せいほうかく）

本郷三丁目の中華料理店

■時間 16:15 ～

■会費 3,000 円

■お申し込み・お問い合わせ

9月20日（金）までに、参加者のお名前、所属、メールアドレス、お電話番号と、講演会、懇親会それぞれについての参加の有無をご記入の上、メールにてお申込みください。

宮原万里子（万延元年遣米使節子孫の会）

E-mail / miyaharamariko0509@gmail.com

